

第6支部40周年記念

天保山まちづくり活動第2弾

『天保山エリア洋上視察・まち歩き』 報告

- 開催日時 平成28年5月22日(11:30～15:55)
- 会場 天保山全域
- 参加者 修成建設専門学校 先生1名 学生18名  
大阪市立工芸高等学校 先生1名 生徒2名  
会員 11名
- 挨拶 広報・まちづくり委員会 加藤委員長
- ガイドスタッフ 5名(有村・大成・西空・板東・山口)
- 報告

平成28年度の天保山まちづくり活動の一環として、修成建設専門学校と協働で築港の地域資源の掘り起し(模型マップの作成)、掘り起こした資源の活用(魅力アップ)に向けたまちづくりの提案に取り組んでいます。

前回、第1回目で天保山エリアのまちを知ろうと「天保山エリアの都市の成り立ち・築港の歴史的建造物」の講演会と併せて、常設展示「都市おおさかの歩み」見学会を開催しました。

第2回目は天保山エリアのまちの現状を把握するべく、実際に天保山エリアを歩き、また小型のチャーター船で洋上から視察を行いました。

第1回目で基礎知識を詰め込んだのち、見てまわった天保山エリアは現在の姿と過去の姿がオーバーラップして何の変哲もない道路や建物・記念碑が、いつもと違って見えました。

学生たちがこの講演会と視察に参加し感じ取られたものが、いよいよ天保山エリアの新たな地域資源の掘り起こしへとつながっていくかと思うと、今から完成が楽しみです。

